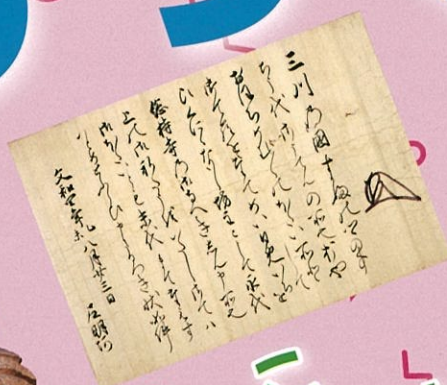


美博 びっくり箱

集める／

伝える／

これから／



2018.11.24 (土) - 2019.1.14 (月・祝)

主催 岡崎市美術博物館

開館時間 10:00-17:00 (入場は16:30まで)

休館日 毎週月曜日 ※ただし12月24日(月・祝)は開館
12月25日(火) / 年末年始(12月28日-1月3日)

観覧料 一般 500円(450円) / 小・中学生 250円(200円)

※()内は20名以上の団体料金

※各種障がい者手帳の交付を受けている方及びその介助者1名は無料

※岡崎市内の小中学生は無料(わくわくカードまたは学生証を提示)

※岡崎市内在住の65歳以上の方は無料(住所・年齢がわかる証明書等を提示)

※展覧会限定フリーパス Limi-pass (リミパス) は750円



岡崎市美術博物館

①岡崎城下絵図 水野時代 ②ステッセル將軍使用の銀杯 (志賀重昂コレクション) ③二代国輝《末広五十三次 岡崎》(個人蔵) ④不動明王坐像 円空作 (経津主神社) ⑤足利尊氏袖判阿彌文 (総持寺) ⑥裝飾須恵器 (岩津第1号墳) ⑦フランソワ・ペリエ《聖家族の船出》

⑧二代国輝《末広五十三次 岡崎》(個人蔵) ⑨不動明王坐像 円空作 (経津主神社) ⑩足利尊氏袖判阿彌文 (総持寺)



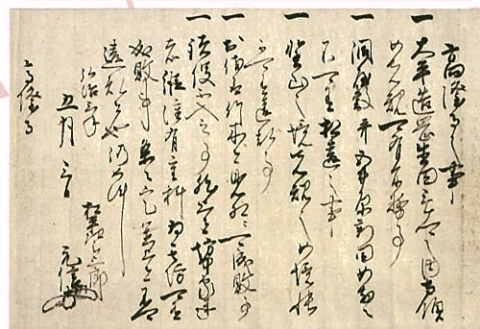
美博びっくり箱

集める/
伝える/
これからも/

収蔵品を調査・研究し、展示公開することは博物館の使命です。そのためにはまず「集める」こと、そしてそれらを未来に「伝える」ことが重要です。

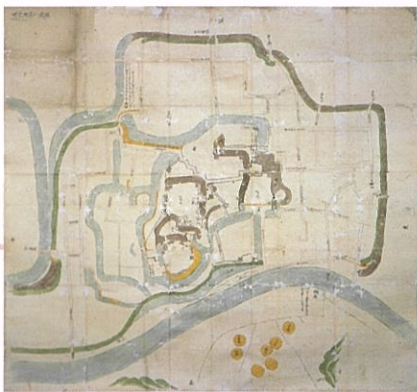
今回の展覧会では専門分野や関心が異なる学芸員が、今まで収集してきた各種の収蔵品の中から各自テーマを決めて厳選したこだわりの逸品を展示します。当館コレクションの多彩な魅力をご紹介します、当館の未来を示す「これからも」を皆様にお伝えします。

蔵出し! 美博秘蔵? の古文書たち



七つの箱が開きます!

祈りの造形



岡崎城絵図



出土品でたどる
岡崎の歴史と交流



キリスト教美術



志賀重昂と
日露戦争

- ① 岡崎城絵図 前本多時代
 - ② 岡界曼荼羅 金剛界(甲山寺)【前期】
 - ③ 松平元信判物(高隆寺)
 - ④ 六葉蓮華文軒丸瓦・三重弧文軒平瓦(北野庵寺)
 - ⑤ 歌川広重《五十三次名所図会 岡崎》(個人蔵)
 - ⑥ ヒリス・ドンデークテル《風景の中のエマオ巡礼》
 - ⑦ ロシア兵の革袋(志賀重昂コレクション)
- ※ 期間中一部展示替えがあります。
前期: 11月24日~12月16日
後期: 12月18日~1月14日

イベント

講演会

当館コレクションの中から、浮世絵と絵図について、じっくりとお話します。

① 日 時/12月1日(土) 午後2時から

講 師/榎原 悟(当館館長)

演 題/「浮世絵が描いた矢矧川」

② 日 時/1月6日(日) 午後2時から

講 師/堀江 登志実(当館前副館長)

演 題/「絵図の魅力」

※①②とも

定 員/70名 先着順(当日午後1時30分から整理券配布・開場)

場 所/当館1階セミナールーム

その他/聴講無料

ギャラリートーク

毎回2名の学芸員が担当したテーマについて、わかりやすくお話します。

日 時/12月8日(土)・15日(土)・22日(土)・1月5日(土)・12日(土)

全日とも午後2時から(1時間程度)

担 当/当館学芸員

参加費/無料(ただし当日の展覧会観覧チケットが必要です。)

(詳細は当館ホームページ等でご案内します。)



交通のご案内

バス: 名鉄東岡崎駅北口バスのりば②番から「中央総合公園」行きに乗り、「美術博物館」下車徒歩3分
※土日祝日はバスのりば①番「中央総合公園」行の岡崎拠点快速バスもご利用いただけます。
お車: 東名高速道路「岡崎インター」から約10分



Google Map

岡崎市美術館【マインドスケープ・ミュージアム】

〒444-0002 愛知県岡崎市高隆寺町1-1 岡崎中央総合公園内

Tel: 0564-28-5000 Fax: 0564-28-5005

<http://www.city.okazaki.lg.jp/museum/index.html>

